

第5講

すべてあなたの感じたままに！

1 コーラスアレンジをする

- ・ イメージ、ストーリー作りをする
- ・ 表現したいジャンルに必要なものを知る
 - ・ コード付けに取り組む
- ・ イン트로からエンディングまでの流れをつかむ
 - ・ 楽譜や音源、映像に残していく

表現したいジャンルに必要なものを知る

バンドサウンド

オルゴール
サウンド

ボサノヴァ

オーケストラ
サウンド

表現したいジャンルに必要なものを知る

どんな印象？

高音域

オルゴール
サウンド

音数少なめ

癒し

テンポゆっくり

眠り

表現したいジャンルに必要なものを知る

演奏のコツ

感情的に
歌い上げる演奏



違うイメージになる

オルゴール
サウンド

素朴なタッチで
響かせる



よりイメージに近い

表現したいジャンルに必要なものを知る

過去聞いた オルゴールのイメージを大切に

高音域

オルゴール
サウンド

音数少なめ

癒し

テンポゆっくり

眠り

ここでも必要！ 4つのパターンの演奏法

1. 右手 メロディ
左手 コード

オルゴール
サウンド

2. 右手 メロディ+コード
左手 ベース

3. 右手 メロディ+コード
左手 ベース+コード

4. 右手 メロディ
左手 ベース

ワーク

オルゴールサウンドにしよう

1. アニー・ローリー 続きを作ってもOK!
2. 今までお渡ししていたCメロ譜から選ぶもOK!

1コーラスアレンジしたい曲の
オルゴールサウンド作りでもOK!